

植物のチカラで
やさしく心地よく
肌バランスを調整

アロエ葉汁は、その天然の保湿成分にデューズした、ソフトな角質ケアアイテム。塗るだけでOKなので、デリケートな肌や日元にも使える。イースベンシャル・マイルド・ドクター・ピール
20ml ¥570 美人製造研究所



極度に乾燥してしまったとき。ごわつて、ファンデーションがきれいにのらないとき。あるいは、大人のニキビがでるようになったとき。私たちは、ひどく狼狽し、何とかしなければ、と焦ってケアをする。けれど、それが逆効果となり、ますますタリタリジの痕跡を残してしまつてはもったいない。肌が100%回復しないうちに、またトラブルを起こしてしまつて、トラブルがあることが普通の状態になってしまうこともある。大切なのは、「早く直す」ことではなく、「くり返さないように直す」こと。まずは、滋養豊かなスーパのようなアイテムで肌の潤滑状態を築めることが肝心。肌の深部で起こった微細な炎症は、やがて健康な細胞を次々に傷つけ、エイジングサインの引き金になるからだ。クレシントミルクで優しく汚れをオフしたり、オイルリッチなアイテムで肌を保湿のように

包み込み、外部からの刺激を遮断して、過保護にしてこそ、肌の回復力は高められる。また、トラブル時ヒールイン系のアイテムは、基本的には「保湿」とはいえ、代謝の乱れによる角質の肥厚が、おこつてややくみ、ニキビの要因になっていることは明白。ソフトな角質ケアをするときは、トラブルをくり返させないポイント。しかしながら、その後必ずしっかり保湿しておくことを忘れず。乾燥などの外的刺激に対して過敏な肌は、感受性が高い肌であるともいえる。それは、つまりお肌入れによる成果も現れやすい肌であるということ。トラブルが起こると赤光を見逃さないで、自分の肌を観察する習慣を持つ。そして、間髪を入れず、肌を鎮めるケアをして。今のうちに、トラブル頻度を断ち切っておくことが、肌のエイジングを遅らせる秘訣であることは間違いない。

肌トラブルは、
直すだけでなく
きれいに直してこそ
意味がある

——倉田真由美さん